

令和3年10月31日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第15区 さいたま市桜区・南区 川口市の一部区域・蕨市・戸田市)

埼玉県選挙管理委員会

信頼と絆。未来への希望を拓く！ “安心な日本”へ。 “強い経済”で“優しい社会”を実現！

ワクチン接種率 世界トップクラスの水準へ 社会経済活動の再開へ道筋	携帯電話料金の大幅値下げ 国民負担軽減 国民負担軽減 4,500円削減	不妊治療の保険適用 補助額増額 15〜30万円 ※国庫補助金 所得制限撤廃 ※来年度から 保険適用へ	デジタル庁発足 保険証・免許証が マイナンバーカードに一体化 様々な役所の手続きが オンラインで可能に	孤独・孤立大臣 新設 社会的に孤立する人々の 声に寄り添い 絆のある社会を実現	NPOを支援 自給自足や子ども食堂、 ひとり暮らし支援など200億円 支援	安全保障上重要な 土地の利用を 規制する法律成立	国民投票法成立 憲法改正への 手続き整備
小学校35人学級 40年ぶりの法改正 さめやかな教育の実現	2050年 脱炭素社会を実現 再生可能エネルギー一掃優先 カーボンニュートラル宣言	子ども庁創設準備 子ども保護政策の一元化 策で準備を進める	若い世代のための 医療費窓口負担 見直し 現役世代の負担700億円 軽減	農林水産品の 輸出額が過去最高 昨年9,000億円超 今年も対前年30%増	オンライン診療 解禁 新型コロナウイルス対策として開始 2022年度全面解禁へ	福島第一原発 処理水問題に結論	既存ダム活用で 洪水対策に成果 災害対応にダムを一掃管理 事務効率で被害を小さく
最低賃金過去最大の 引き上げ 全国平均 930円	男性の育児休促進 取得率過去最高 2025年30%へ	東京オリンピック パラリンピックの開催 招致国としての責任を果たす 新型コロナウイルス対策を徹底し 安全・安心の大会を実現	アメリカによる 福島県産の米や牛肉 など日本産食品の 輸入規制を全面撤廃	自民党 政権一年の成果。 さらに前へ。			

私は、緊急経済対策で雇用と事業と国民生活を守り抜き、一日も早いコロナの収束とポストコロナ社会の構築に向け全力で取り組んでまいります。

また、これまでの知識と経験を活かし、国土強靱化や外交・安全保障の強化、全世代型社会保障制度の構築、そして中小企業・小規模事業者等の振興策等、“安心な日本”へ、“強い経済”で“優しい社会”の実現に、全力を尽くします。

新型コロナ対策 一日も早いコロナの収束とポストコロナ社会の構築のため全力を尽くします。	中小企業・商店街対策 コロナ禍での中小企業・小規模事業者等への適確な対応・支援をします。
防災・減災、国土強靱化 災害に強く、強靱な国土をつくり、国民の生命・財産・暮らしを守ります。	社会保障・高齢者福祉 すべての世代がその時を安心して、輝いて過ごせる全世代型社会保障制度を構築します。
安全保障 毅然とした力強い外交・防衛で国益を守りぬく	安心社会・働き方改革 人生100年時代の安心社会を構築します。
教育 待機児童ゼロに向け取り組みを一層加速します。	女性活躍 女性活躍を推進します。



田中良生

自民党 経歴 前衆議院財務金融委員長 元内閣府副大臣 元国土交通副大臣

www.tanaka-ryosei.com/

プロフィール

昭和54年、福島県人の父と北海道人の母の次男として生誕。さいたま市南区に在住。2児のパパ。「志村けんになりたい」そんな夢を叶えるため日本大学芸術学部放送学科でテレビ制作や放送脚本を学ぶ中、メディアや放送の役割を知り政治に興味を持つ。飲食店新規企画・改善提案・従業員教育などの仕事をする傍ら無農薬栽培にも挑戦。東日本大震災後に政治の道志し維新政治塾→参議院議員秘書を経て2016・2019参議院選挙にてそれぞれ20万票を超える投票を頂くが惜敗。現在、衆議院第15選挙区支部長(さいたま市南区・桜区・戸田市・蕨市・川口市の一部)。趣味はカラオケ(第40回戸田市歌謡選手権にて優勝)ラグビー・ベンチプレス100キロ達成。

私の声をきいてください
沢田良の紹介動画はこちら

実際に会えば分かります。コロナ後の日本再生に必要な人間です。我々は命懸けでやり抜きます。

吉村 洋文
日本維新の会 副代表

このコロナ対策そしてコロナ後の日本再生

隔離から治療へ
保健所対応から医師対応へ

ワクチンパスポートの推進を
マスクの取れる社会への1歩目として

危機に強いデジタルガバメントの推進を
マイナンバー積極活用・公文書管理・歳入庁設置

ロックダウンの法律の議論を
緊急事態時の個人の人権や自由を守る為に

消費税5%へ
所得税・法人税も減税へ

先手先手に安心を与える新しい保障を
ベーシックインカムを導入！
全ての方に月額6〜10万円支給

私は約束をします。真面目に生きる人に寄り添い、理不尽の盾になり、挑戦を後押しします。
そして目の前にあふれる不安を政治主導で一つずつ問題解決していきます。

沢田良



沢田良

“主夫から国会議員へ”

たかぎ れんたろう
高木錬太郎 プロフィール

1972年 7月21日 高知県生まれ 豊原の息子
土佐高卒 中央大学法学部政治学卒 (株)ニチレイ勤務
2000年 衆議院議員枝野幸男秘書
2007年 埼玉県議会議員選挙に挑戦、惜敗
2007年秋 双子が生まれる。2歳の長女も含め、育児・家事が大変に。
2008年 当時さいたま市議であった妻と話し合い、私の方が仕事をあきらめ「主夫」に。妻の政治活動を支える秘書も務めながらの「兼業主夫」生活は約9年間に及ぶ。この間、PTAやおじの会役員や放課後児童クラブ保護者会会長を務める。
2017年 衆院選初当選(北関東ブロック単独比例)。
2019年8月 当選直後「主夫から国会議員へ」とマスコミから大きく取り上げられる。
立憲民主党埼玉第15区総支部長就任。さいたま市南区に事務所を構える。

公式アカウントにアクセスください！

公式 HP Twitter Facebook Instagram YouTube

私は変えたい。~高木錬太郎の政策~

埼玉県15区の皆さん、皆さんの力で高木錬太郎を勝たせてください！

立憲民主党代表 枝野 幸男

引き続き「新型コロナウイルス感染症対策」の強化

- 感染症対策の基本である 検査 / 検疫 / 隔離 / 追跡 / 医療 を更に強化・拡充していきます。
- 「早期検査 → 早期発見 → 早期治療」の体制を確立させます。
- 暮らしと事業を支える経済支援を再支給します。

約9年間の主夫経験を生かした「子育て支援」と「教育政策」

- 都市部における放課後児童クラブは保育園と同様、当たり前に整備されるべき社会的インフラ。国の財源を確保し、質も量も大きく向上させます。
- お金のかからない公教育を実現させます。まずは学校給食を国の責任で無償に。

暮らしの底上げから始まる経済再生

- 国民の可処分所得を増やし、暮らしの底上げを図り、消費につなげていきます。
- 生きていく上で不可欠なベーシック・サービス(出産子育て・教育・医療・介護・福祉)へ国家予算を重点配分していきます。
- 保育士・幼稚園教諭・放課後児童クラブ支援員・医療従事者・介護職員などエッセンシャルワーカーの皆さんの更なる処遇改善を急ぎます。

2025年を見据えた高齢者介護制度ならびにサービスの改善

- 持続可能な安心の介護保険制度を確立していきます。
- 軽度者に対する介護サービスを将来にわたり全国で十分な内容と水準で提供していきます。
- 介護職ゼロに向けた取り組みを強化します。
- 全ての介護職員の賃金を全産業平均の水準に引上げることを目指し、早急に処遇改善を図ります。

埼玉県15区 (さいたま市南区・桜区・戸田市・蕨市・川口市の一部)

CPDP 立憲民主党公認
衆議院議員候補

たかぎ れんたろう
高木錬太郎

埼玉県第15区

10月31日(日)は投票日

期日前投票期間 10月20日(水)~30日(土)

小選挙区選挙は、候補者名を書いて投票します。

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管 検索 埼玉県選挙管理委員会

18歳から投票できます。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。

投票日 10月31日(日)

大切にしましょう。 あなたの一票！

埼玉県第15区



18歳から投票できます。

新型コロナウイルス感染症対策について

有権者の皆様が安心して投票できるよう、投票所内での感染防止に取り組んだ上で選挙を実施しています。

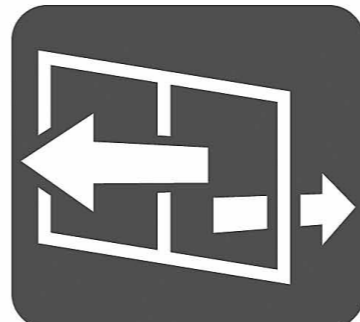
投票所における感染症対策



アルコール消毒液の設置



スタッフのマスク着用



換気の実施



定期的な消毒

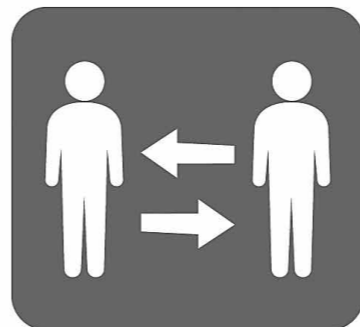
有権者の皆様へのお願い



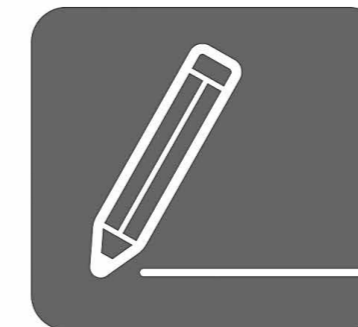
マスク着用
(咳エチケット)



来場前後の手洗い



距離を保つ



持参した鉛筆の
使用が可能

投票所の混雑緩和のため、
期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

新型コロナウイルスへの感染が懸念される場合は、期日前投票を行うことができます。

期日前投票期間 10月20日(水)～30日(土)

新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票を利用することができます。

(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、埼玉県選挙管理委員会の特設ページでご確認いただくか、お住いの市区町村選挙管理委員会へお問い合わせください。)

埼玉県選挙管理委員会の特設ページでは、期日前投票所の混雑状況や候補者情報など様々な情報を発信しています。

埼玉県選管

検索



埼玉県選挙管理委員会